

## 令和7年 秋の火災予防運動 防火パレード出発式



大岡地区の消防団員 22分団の皆さん

令和7年「秋の火災予防運動」が11月9日(日)から11月15日(土)までの7日間、実施されました。スローガンは「**急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし**」で、地震火災、住宅防火、森林火災の予防を重点目標としています。これから、気温も下がり風も強くなる季節と共に暖房を使うことが多くなります。**火の始末には十分注意**しましょう。重点目標として以下のことを注意しましょう！**【住宅用火災報知器の点検】**…この機会に、自宅の住宅用火災警報器が正常に作動するか確認しましょう！**【防火防止対策】**…家の周りに燃えやすいものを置かない、門扉を施錠する、玄関や家の周りを明るくするなど地域全体で放火を防ぐ意識を持つ事が大切です。  
11月9日(日)、大岡地区の消防団員20分団・21分団・22分団の皆さんが大岡地区の巡回啓発活動を朝9時から行いました。大変お疲れさまでした。

## 令和7年 普通救命講習会 (AED)

【日時】11月9日(日)9時～12時【場所】大岡地区センター【主催】消防防災部・女性部【参加人数】21名【講師】駿東伊豆消防本部3名

AEDは心臓がけいれんする「心室細動」などの原因で心停止になった人に対し、電気ショックをあたえることで心臓の動きを正常に戻す医療機器です。医療従事者以外の人でも、音声ガイダンスに従って操作すれば救命処置ができるように作られています。AEDの重要性は、迅速な処置が鍵で心停止から電気ショックまでの時間が短いほど救命率が高いため、救急車が到着するまでの間にAEDを使用することが極めて重要です。2004年から公共施設を中心に普及が進んでいます。AEDの使用は救命率を高め心肺蘇生法と併せて行うことで、救命率を格段に高めることができます。※事故によるけがなどで心停止になると、救命出来ないことも多いので、車に乗るときのシートベルトや、自転車に乗る時のヘルメットで、事故を防ぐことも大切です。

## 【救急車が来るまでの救命処置の手順】

突然、倒れたり、反応がない人に、周囲が安全か確認して肩をたたきながら大丈夫ですか？と声がけ！(観察は10秒以内) 大声で応援を呼び、「119番通報して！AEDを持ってきて！」と依頼する！

呼吸がない・普通どおりの息ではない場合、**胸骨圧迫(心臓マッサージ)**を開始する！AEDを使う！(AEDの音や表示に従い、落ち着いて操作する。AEDを使った後は、**胸骨圧迫**を続ける・・・！)

救急隊に経過報告！その後、救急車や病院で、さらに高度な処置や専門な治療を行う。



地区センターのAED



普通救命講習会の風景

# 熱気球 搭乗体験会

11月3日 7時～  
大岡小グラウンド

## 【熱気球搭乗者の体験記】

私は高所恐怖症より好奇心が勝り、熱気球搭乗体験に申し込んだ。当日の朝7時、快晴。熱気球パイロットの説明によると、風の条件が良くないため、高度を予定より低くして滞在時間も短くする。また、搭乗体験を途中で中止することもあり得ること。少し心配になったが無事搭乗することが出来た。気球は四方をロープで固定され10メートルの高さまで。安全は確保されている。気球の大きさは小学校のプールほど。搭乗するかごは畳1畳くらいで高さは1メートルほど。いよいよ搭乗！不意な上昇を防ぐため、一人乗り、一人降り、重さを確保している。乗員は10人ほど。パイロットがボイラーに点火するとポーンという大きな音で気球は静かに上昇した。体育館の高さで停止、屋根越しに富士山が見え、絶景！風景を楽しみながら数分の搭乗体験は終了した。残念ながら、次の回の搭乗体験は風のため、中止となった。



準備中



朝7時スタート



もうすぐ出発！



熱気球からの景色



大空へ…



富士山と熱気球



熱気球搭乗体験会を支えてくださった皆さん



モルック



熱気球のパイロットによる熱気球教室

**令和7年度  
木瀬川ふるさと祭り**

【日時】10月4日(土)10時～16時【場所】八幡神社境内【主催】木瀬川自治会【後援】当番町(中宿)・黄瀬川太鼓・木瀬川バレー・木瀬川ソフト  
『木瀬川ふるさと祭り』が行われました。木瀬川自治会では前日から準備を進め、当日は小雨が降りましたが予定どおり実施しました。

自治会の開催宣言が始まり、黄瀬川太鼓の演奏に送られ、大人神輿が小雨の中、2時間かけて町内巡行を行いました。

ふるさと祭りは地域コミュニティの活性化に役立ち、世代を超えて地域の伝統を伝え、住民同士が一体感を深める役割を持ちます。

境内では、焼き鳥・焼きそば・生ビール・射的・お菓子・かき氷を販売。舞広ではカラオケ大会が行われ、演芸では太田兄弟(太田プロ所属)・ビンゴ抽選会・先着200名で小学生以下対象のお菓子つかみどり等が行われ、小雨の中、来場者が多く、祭りが盛大に行われました。



**第33回  
下石田まつり**

10月12日(日)下石田公会堂にて、「第33回下石田まつり」が開催されました。あいにく、朝は雨模様でしたが徐々に天気が回復し、大勢の方が来場されました。

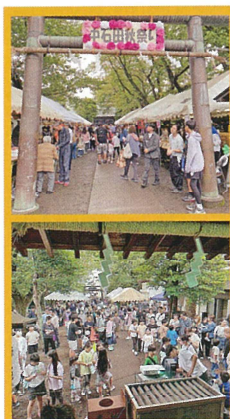
子ども神輿、輪踊りやゲーム大会、子どもビンゴ大会では、子どもたちの元気な声や笑顔が見られました。焼き鳥、串焼き、焼きそばや綿菓子、ポップコーン等たくさんのお店は、とても盛況で行列がたえませんでした。

大人から子どもまで、皆さん楽しい時間を過ごすことができました。



**令和7年  
中石田秋祭り**

令和7年10月12日(日)、神明神社にて「中石田秋祭り」が開催されました。小雨模様のため、予定されていた神輿は中止となりました。10時30分より「例大祭式典」が行われました。そして11時にはスタートの合図とともに各売店が一齐に開店となり、お祭り会場が一気に慌ただしくなってきました。人気の売店前には列ができました。今年の売店は商品の種類が多く、工夫も凝らされ、お祭り会場を華やかに彩っていました。また、同時刻に中石田ジュニアリーグーズクラブ(略称はNJC。地域行事や子ども会の参加や手伝い等で活躍する中石田地区の中学生)による「ビンゴカード引き換え」の受付もスタート。続いて12時30分より同じく中石田ジュニアリーグーズクラブの企画によるクイズ等が行われ、会場の盛り上がりは最高潮のまま、15時より「ビンゴゲーム大会」がフィナーレを飾り、お祭り会場は歓声と笑顔に包まれ、そして、16時に中石田秋祭りは無事、終了となりました。関係者の方々の熱意と努力の賜物により、今年も大盛況の中石田秋祭りとなりました。関係者の皆さん、大変お疲れさまでした。



**「第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025」に出場！  
高橋啓太さん(陸上競技協会 副会長兼強化委員長・コーチ)  
高橋渚選手(やり投げ)**

日本で初めて開催しました。21種目の競技で、駒沢陸上競技場では11月21日に地元の木瀬川から、高橋啓太さん・高橋渚選手が出場しました。やり投げ競技の練習場確保に苦慮しての練習で、大会に向けてきました。



これからもメダルを目指して頑張ります。

**沼平町自治会  
「ちよっと遅れたハロウィン開催」**

令和7年11月1日(土)午前9時から「ちよっと遅れたハロウィン」が開催されました。同行事は沼平町祭典事業の一環として行われ、子供会の親子が同町内の受入れ先である3軒のお宅を訪問して、プレゼントのお菓子を受け取り、また、各お宅の趣向を凝らした「おもてなし」を受け、普段出来ない子供たちとの交流を図ることができました。



### 沼津市町内一斉清掃

11月16日(日)朝8時より【沼津市町内一斉清掃】として、各町内、清掃を実施しました。実施日が異なる町内もありました。道路・公園・河川敷などの公共スペースの清掃を行い、30分ほど経つと、見違えるほどきれいに…。

一斉清掃の目的は「環境美化の実践や快適な生活環境の推進」などですが、町内の人たちと楽しく会話しながらの活動で、コミュニケーションも取れ、心身ともに温まり、リフレッシュでき、貴重な時間となりました。皆さん、お疲れさまでした。



▲分別作業風景

### 令和7年度 沼津市技能功労賞 長谷川清光さん (調理師)

47年にわたり、同一の技能職種に従事し、優れた技能を持ち、他の技能者の模範と認められ、頼重市長より、表彰されました。誠にありがとうございます。



家族と共に47年間、中石田で【清文】を営んでいる。

(中央) 長谷川清光さん (左) 奥さん (右) 息子さん 【長谷川清光さんのコメント】 47年間、地元で可愛がってもらっています。これからも精進いたします。

### きせがわ病院 フレイル 予防体験会

フレイル予防をして 老化の坂道を緩やかに！ 日時：11月8日(土)9時～13時 会場：きせがわ病院1階デイケアルーム 参加人数：33名

#### 【フレイルとは？】

フレイルとは、加齢によって心身の活力が低下し、要介護状態になるリスクが高くなった状態です。 今回の「フレイル予防体験会」では多くの人が訪れました。フレイル予防に重要な食事や口腔に関する相談や助言が受けられ、フレイルの兆候を早期に見出すための測定や検査をリハビリ専門職が行い、Inbody(インボディ)の測定では筋肉量や体脂肪量などを専用の機器を使って測定し、検査結果を丁寧に解析していただき、フレイル予防運動として、リハビリマシンやトレーニング機器を中心とした筋トレや自宅で行える運動が体験できました。



▲栄養・口腔ケア



▲総合案内



▲ストレッチ



▲マシン体験

### くらしのセミナー 知っておきたい！ 特殊詐欺被害の現状と対策

【日時】 11月16日(日)10時～ 【場所】 大岡地区センター2階 【参加人数】 47名 【主催】 沼津市消費者センター 【共催】 大岡コミュニティ推進委員会 【講師】 沼津警察署・生活安全課 村松憲氏 初めに上田会長より挨拶。次に講師から沼津警察署管内の特殊詐欺被害状況の説明。今年の件数は31件(前年比8件アップ)。被害額は2億8,400万円。手口が巧妙になり被害額は増している。



#### 【最近の詐欺電話の手口(一例)】

- 電話回線会社(NTT等)をかたる ●電話が2時間以内止まる ●あなた名義で電話が契約されメールが大量に送られている ●警察官をかたる ●あなたの携帯電話が犯罪に使われている ●あなたの銀行口座が犯罪に使われている

#### 【警察官かたりの手口(一例)】

- 〇〇県警だ ●あなたの口座が資金洗浄に使われて、被疑者になっている ●△△県警に直接つなぐので、詳しく説明してほしい ●事情聴取をするのでラインでビデオ通話してほしい。 ※ニセ警察官が偽物の警察手帳を提示 ※偽物の逮捕状をインターネットで閲覧させる ※誰かに言えば守秘義務違反で、すぐに逮捕される ※周りに聞かれないように、一人になってほしい。

#### 【詐欺に合わないためには…】

まず不審な電話には出ないことが重要である。固定電話は留守番電話に設定し、非通知や知らない番号には出ない！。また、「うまい話」には疑いの目を持ち、個人情報や財産に関する情報は安易に教えたり渡したりせず、一人で決めずに警察や家族に相談することが大切である。

### シニアソフトボール大会

11月16日(日)、シニアソフトボール大会に参加しました。前回大会はブルック別では1位で、今年大会は残念ながら2戦2敗で4位で終わりましたが、選手の方々は、いきいきと非常に楽しそうにプレーをしていました。晴天の中、充実した1日を過ごす事が出来ました。

#### 父親ソフトボール大会

11月2日(日)、父親ソフトボール大会が行われました。結果は一回戦で大岡南小学校区8-9焼津西小学校区で、タイブレークサヨナラ負けでした。3年連続、9回目の出場でしたが、今年も初戦突破できませんでした。来年度、県大会で勝ち抜けるようにチーム、個人ともにレベルアップに努めます。



▲富士市富士川緑地公園にて

#### 短歌コーナー (作者 やなはる令)

☆渡航せし 眞子さまの記事の 似顔絵に 今も真珠の ピアスが光る ☆時代劇の 残酷なシーンは スキップし 子役の澄んだ 瞳に和む

## 中石田いきいきサロン タペストリー

10月14日(火)中石田公民館において、中石田いきいきサロンが行われました。(毎月一回の実施) 今回は、マクラメ編みの中から、平編みでタペストリーを作っていたいただきました。(本日のいきいきサロン参加者25名)

ボランティアのみなさんで、参加者の中に入り、分からない方に寄り添いながら、まずは、平編みの作り方を説明しました。

4本を1つのセットとして編み込んでもらい、1段で、10個の平編みを編んでもらいました。次に、両端2本ずつを残して、今度は8段の平編みを編んでもらい、ひたすら5段から7段の平編みを編んでもらいました。

始めは分からなかった方も、だんだん編めるようになり、出来上がりを見て、とても喜んでいただき、私たちも嬉しく思いました。

男性の参加者も楽しんでタペストリーに挑戦しました。皆さんも中石田いきいきサロンに参加してみませんか？お待ちしております！(参加費は無料)



▲タペストリーの完成品



## 下石田いきいきふれあい サロン

11月16日(日)下石田公会堂にて、『第2回いきいきふれあいサロン』が開催され、37名が参加しました。

テーマは「健康体操講座」で、講師に市川庸子さんをお招きし、リズムに合わせて健康体操とストレッチで身体を動かしました。

ビンゴ大会も行われ、みなさんの笑顔が見られて、楽しい時間を過ごすことができました。

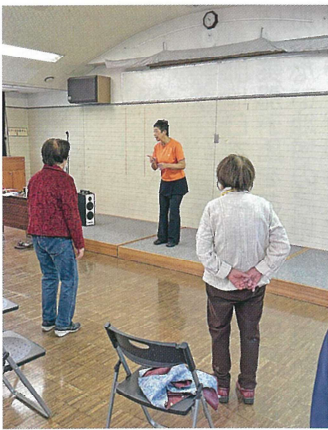


## 寿サロン 体操教室

10月22日(水)寿サロンの体操教室が行われ、会員21名が参加しました。講師には音楽体操を20年以上指導している石川静恵先生をお迎えし、懐かしい音楽に合わせて身体を動かしました。

最初に、身体の動かし方のコツや、膝が痛くならないための足の使い方、やってはいけない身体の使い方や学び、冗談を交えながら和やかなムードでストレッチを行いました。自分のために身体を守って欲しい、継続は力なり！90歳過ぎてみん元気な元気で！一番大切な事は「大きい声で笑うこと！」と激励してくれました。

ふるさと、いつでも夢を、ペギー葉山の南国土佐を後にしてなど、先生の美声を聞きながら、約60分間の音楽体操を楽しみました。



## 寿サロン 干支づくり

11月12日(木)大岡地区センター2階にて、寿サロンの会員21名が参加し、きめこみパッチワークで来年度の干支作りを行いました。

布を溝に入れる細かい作業でしたが、目打ち一本とボンドで器用に台紙に貼り付けました。目の前で少しずつ形になっていく、その確かな手ごたえを感じながら出来上がったとき、皆さんの笑顔が感動につながり、最後に記念写真を撮って終了しました。

ちりめん布や金欄布を使用しているので、高級感のある仕上がりになりました。この作品は2月に行われる大岡地区の文化祭に出展します。



### 大岡中学校 福祉学習

10月14日(火) 大岡中学校体育館で沼津市社会福祉協議会主催のもと、1年生を対象に社会福祉学習がおこなわれました。



障害者や高齢者の気持ちを理解し、バリアフリーについて考えることを目的としています。車いすに乗るだけではなく、悪路、段差、坂道で押す体験を行い、安心できる支援の在り方を学習しました。

困っている人がいる場面で自分が何ができるのかを考え、主体的に行動できるよ人になってもらいたい。

### 大岡中学校 認知症サポーター養成講座

11月4日(火)大岡中学校体育館で1年生を対象に認知症サポーター養成講座が行われ、大岡地区社協の小野さんから、認知症になった人に接する時の心得と、7つのポイントの説明があり、誰にでも起こりうる脳の病気であること。そして、認知症の人に接するときは寄り添ってあげて欲しいと話があった。

その後、先生たちによる寸劇では、家族に認知症の人がいた場合の悪い例と、良い例を紹介され、生徒からは笑いも出て好評だった。寸劇を見て家族の対応についてグループで改善点を話し合い発表してもらった。

講座を修了して先生からは、「今日学んだ事をぜひ生活で生かして欲しい」と、生徒に話し終了証を受け取って終了した。



### 大岡地区社協 研修交流会の開催

10月11日(土)大岡地区センターにて、大岡地区社会福祉協議会主催による「研修交流会」が開催された。

講師に日本能率協会総合研究所の中村美那子氏をお迎えし「男性が参加したい地域の居場所」についてのセミナーが行われ37名が参加した。

大岡地区に限らず男性が地域の行事に参加する率は低い。居場所作りの機会を作っても圧倒的に女性が多い。以前からどうしたら男性の参加を増やせるかが課題に上がるなか、函南で居場所作りの場を提供しているカフェは男性の参加が多い。

中村氏は男性参加が増える特効薬はない、居心地の良さが大切で、いかにきっかけを作れるか。人それぞれ刺さるポイントは違うので、思いついたことをたくさん企画し実行するしか方法は無いとのこと。

今後大岡地区ではどう進めるのか、自分たちが何をしたいのか話し合いが必要。



### 大岡地区 フレイルチェック会

きせがわ包括支援センター・フレイルサポーター主催による大岡地区のフレイルチェック会を開催しました。

10月21日(火) 下石田 喜楽会  
11月20日(木) 大岡団地

フレイルとは健康と要介護状態の間の弱っている状態のことです。要介護状態にならないためには、自身の身体や心、生活の状態を把握することが大事です。

きせがわ包括支援センター・フレイルサポーターが、大岡地区各自治会にはフレイルチェック会の啓蒙活動をしていますので積極的に参加しましょう。

問い合わせ 大岡地区センター  
☎0551-9241-0299



**大岡中 桔梗祭**  
文化の部・体育の部

大岡中の年間の最大行事「桔梗祭」の文化の部が10月3日、体育の部が9日に開催されました。

文化の部ではクラスごとの合唱や有志の発表、体育の部では縦割りの各チームごとの競技を行いました。が、どちらも練習の成果や仲間との絆を感じる感動的なものばかりでした。また桔梗祭には生徒会中心とした実行委員の協力があり開催することができました。



**大岡小 大岡南小**  
修学旅行

大岡小は10月2日～3日、南小は8日～9日の1泊2日で修学旅行へ行き、どちらも2日間天気の良い中過ごせました。

国会議事堂見学、上野公園、浅草散策、テーマパークなど盛りだくさんで忙しく楽しくあつという間の2日間でした。

6年間過ごしてきた仲間たちと楽しい思い出を作ることができました。



**大岡小 大岡南小**  
運動会

11月8日に大岡小、大岡南で秋空の中運動会が開催されました。大岡小は「一生懸命なごう！笑顔と努力のバトン!!」、大岡南小は「最高到達点」をスローガンに児童たちの全力を尽くす姿はとてもカッコよかったです。観覧席からも応援の声や歓声が沸き、運動会実行委員会の子どもたちの頑張りもあり、運動会がとてもいい思い出になりました。



**大岡南小**  
5年 社会科見学

9月18日、大岡南小5年生が社会科見学で焼津水産加工センター、明治なるほどファクトリーへ社会科見学に行きました。焼津水産加工センターでは、工場見学とかつお節のすりおろしの体験をし、明治なるほどファクトリーでは工場内にあるグッズで楽しんだり、普段食べているお菓子が出来るまでの工程を見学しました。



**大岡南小**  
3年 社会科見学

10月16日(木)大岡南小3年生が社会科見学に行ってきました。

行先は、西浦選果場、ヤマカ水産・マルヒガシ間宮水産、沼津御用邸記念公園、南消防署です。天気予報は雨予報でしたが、子どもたちが出発する前には雨もパタリと止み、雨に濡れることもなく、様々な学習を通して学びを深めました。



大岡小 大岡南小  
PTA主催 奉仕作業

10月18日、大岡小と南小で奉仕作業を行いました。児童、父兄、校長先生をはじめとする先生方の参加をいただき作業を行いました。グラウンドの草取りや枝打ち、側溝の泥さららい、校舎の窓拭き、トイレ掃除など、普段行き届かない所をみんな熱心に掃除し、きれいで気持ちの良い学校になりました。

参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。

■大岡小

■大岡南小



大岡小  
1年 秋見つけ

11月13日、1年生は秋を見つけない大岡公園へ出かけました。少し肌寒い気候でしたが、たくさんのおんぐりを見つけると子どもたちは大喜び。クラスごとのレクリエーションをしたり遊具で遊んだり、お弁当をみんなで食べ、楽しい時間を過ごすことができました。



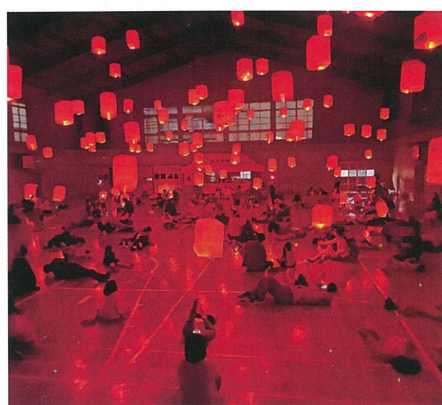
大岡小  
5年 くらりか

11月12日、大岡小の5年生の授業で「くらりか」が開催されました。電磁石でぐるぐる回る仕組みを作りました。見えない磁力がそこに働いていることを実感できる体験をしました。



日吉子ども会  
スカイランタンショー

令和7年10月11日(土)大岡南小体育館でスカイランタンショーが行われました。この企画は国の子ども夢基金から補助を受け行ったイベントです。当日は150名の親子が参加をし風船を囲む和紙に願いを書き込み風船を浮遊させました。幻想的な風景に参加者みなさん大いに盛り上がりました。



お知らせ 大岡地区センター  
イルミネーション

大岡の冬の風物詩となりました、大岡地区センターのイルミネーションですが12月7日に点灯式を実施しました。有志の集まりにより寒空の中、大岡の皆様にご覧いただきたく、心を込めて設置しました。この企画も今年で5年を迎え、大岡の夜を鮮やかに照らしております。そして、今年はLEDの数を昨年の2倍に増やして、よりスケールが大きくなりました。幻想的なイルミネーションは皆さんの心を温かくするとともに、その風景は感動的でもありません。



※写真は昨年の様子です

イルミネーションは来年の2月ごろまで毎晩、点灯していますので、ぜひ夜の大岡地区センターにお立ち寄りください。



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部  
発行責任者／上田素行  
問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299  
発行部数／8,300部  
大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>